

弘前脳卒中・リハビリテーションセンターで診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 亜急性期脳卒中患者におけるトイレ動作・移乗・移動（車椅子）・移動（歩行）の予測モデルの開発と内部検証

研究の目的

脳卒中リハビリテーションの分野において、日常生活動作が今後どの程度できるようになるかを早期に知ることは非常に重要ですが、従来の予後予測の方法や精度において改善の余地があると考えました。私たちは、脳卒中患者様にとって重要な動作であるトイレ動作・移乗・移動（車椅子）・移動（歩行）に特に着目し、各動作能力がどの時期にどの程度の自立度まで至るかについての確率やそれを予測する因子を明らかにします。

研究実施期間： 2023年 8月 21日 ～ 2026年 8月 31日
(倫理委員会承認日)

対象となる方： 2021年4月1日～2023年4月30日までの間、当院を受診し、初めて脳卒中と診断された方で、年齢が50歳から89歳、一側の手足に麻痺を認めた方。

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢、性別、手足の運動機能・注意を向ける機能・姿勢を垂直に保つ機能・バランス能力・日常生活動作能力の各評価結果について、標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、脳卒中発症後4週間の各データから、8週・12週・16週・20週・24週時点での日常生活動作の自立度とそれらの到達確率・予測因子を統計解析手法を用いて明らかにしたいと思っております。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 齋藤祐希 連絡先電話番号：0172-28-8220
-------	--